

各県立学校長
大分豊府中学校長 殿

体育保健課長
文化課長

新型コロナウイルス感染症に伴う臨時休業終了後の部活動の再開について（第二報）

標記について、令和2年4月6日付け教委体第67号により通知したところですが、改めて別添の「留意事項」を周知するとともに、感染症防止対策を徹底した上で、部活動が適切に実施されるよう指導願います。

記

1 第2報変更点

「運動部活動再開にあたっての留意事項」及び「文化部活動再開にあたっての留意事項」（別添）

(1)

○変更前 ㊦活動は、平日のみとする。



○変更後 ㊦活動は、登校日の生徒に限り可能とする。

(2)

○変更前 【具体的な留意事項】人と人との間隔を1m以上空ける



○変更後 【具体的な留意事項】人と人との間隔を2m以上空ける

《 本件問い合わせ先 》

○運動部活動について

体育保健課 担当：吉野

Tel 097-506-5639

○文化部活動について

文化課 担当：木村

Tel 097-506-5493

【運動部活動再開にあたっての留意事項】

※新型コロナウイルス感染症防止のため、部活動を行う際には、次の点を厳守すること。

- ❶「3密」を回避する。(3つが重なる場)
 - ①換気の悪い「密閉」空間
 - ②近距離での「密接」した会話
 - ③多くの人の「密集」する場所
- ❷身体接触を伴う活動を制限する。
- ❸活動は、登校日の生徒に限り可能とする。
- ❹活動時間は、16:30までに完全に下校ができる時間とする。
(活動時間には、ミーティングや片付け、更衣を含む)
- ❺合宿、他校との交流(合同練習や対外試合)は当面の間禁止する。
- ❻感染防止対策が十分にとれない場合は、部活動の実施を見合わせる。

【具体的な留意事項】

- 朝の検温、手洗い、手指の消毒、咳エチケット、うがいの実施、活動場所の十分な換気など、感染防止対策を徹底すること。
- 比較的感染リスクが低いと言われる屋外での活動でも、更衣やミーティング等の際に、「3密」が重なることがあるので、十分注意すること。
- 体育館や武道場等の屋内で活動を行う場合は、同時に複数の部の活動を制限したり、チーム練習においては、人と人との間隔を2m以上空けるなど、工夫すること。また、練習場所の換気をこまめに行うこと。
- 身体接触のある活動や互いに接近して行う活動、例えばラグビーのスクラムや柔道の寝技の練習等は避けること。
- 器具やボール等を使用する活動においては、用具の消毒を徹底するとともに、練習前や練習後に液体石けんを使用し手洗いをしっかり行うこと。
- 部室の使用は短時間を心がけ、特に更衣については、例えば教室も使用するなど生徒が「密集」しない環境を作ること。
- タオル、コップ等は共用しない。

【文化部活動再開にあたっての留意事項】

※新型コロナウイルス感染症防止のため、部活動を行う際には、次の点を厳守すること。

- ❶「3密」を回避する。(3つが重なる場)
 - ①換気の悪い「密閉」空間
 - ②近距離での「密接」した会話
 - ③多くの人の「密集」する場所
- ❷身体接触を伴う活動を制限する。
- ❸活動は、登校日の生徒に限り可能とする。
- ❹活動時間は、16:30までに完全に下校ができる時間とする。
(活動時間には、ミーティングや片付け、更衣を含む)
- ❺合宿、他校との交流(合同練習や対外試合)は当面の間禁止する。
- ❻感染防止対策が十分にとれない場合は、部活動の実施を見合わせる。

【具体的な留意事項】

- 朝の検温、手洗い、手指の消毒、咳エチケット、マスクの着用、うがいの実施、活動場所の十分な換気など、感染防止対策を徹底すること。
- 比較的感染リスクが低いと言われる屋外での活動でも、更衣やミーティング等の際に、「3密」が重なることがあるので、十分注意すること。
- 唾液の飛沫による感染のリスクが高い活動を行う場合は、唾液の処理や飛沫に注意すること。
例えば、吹奏楽・合唱・演劇・郷土芸能では、楽器等について適切な唾液の処理を行うこと。
また、円形や向かい合っでの発声練習・大人数での合唱練習を行わない。
- 器具や備品等を共有する活動においては、随時消毒を行うなど衛生管理を行うこと。例えば、放送では、マイクをその都度消毒する。茶道では、作法や所作を中心に練習し、点てたお茶を他人に提供しない。
- 窓を閉めて行う書道のような活動においては、こまめに換気を行うとともに、生徒間の間隔を十分にとる。
- 部室等は、例えば教室も使用するなど生徒が「密集」しない環境を作るとともに、更衣は短時間の利用を心がけ、一斉に利用しない。
- タオル、コップ等は共用しない。